



鶴ヶ島東部保育所

Q

「保育所落ちた」との  
悲鳴を上げさせない

高田 克彦 議員



A

保育枠の確保で対応して  
いきたい

**質問一** 年齢別の待機児童数及び待機児童数が多い地域は。  
**二** 市の責任で仮設保育所を。平成30年度に向けて新設保育所を。  
**三** 正規保育士と臨時保育士の3月末人数と4月からの状況は。  
**四** 保育士の待遇改善は。  
**答弁一(市長)** 29年2月1日現在の保育所入所保留者は135人で、このうち、国定義の待機児童は24人である。0歳児が89人、1歳児が28人、2歳児が14人、3歳児が3人、4歳児が1人、5歳児は0人である。待機児童が多いのは、上広谷地域25人、藤金地域24人、富士見地域19人の順である。  
**二** 保育需要の動向を踏まえ、小規模保育施設の設置や幼稚園の認定こども園化などにより、保育枠の確保に努めていく。

**三** 公立保育所の正規保育士は、29年3月末時点で38人、29年度は36人となる。非常勤の1日勤務の保育士は、同月末時点で33人、29年度は32人を任用予定である。  
**四** 国の29年度予算案を見ると、民間の処遇改善が見込まれる。市の非常勤保育士の報酬についても、増額改定を行う予定である。  
**◎その他の質問**  
**一** 国民健康保険税の値上げは許せない  
**二** 前山団地の洪水対策について

A

本市における子ども  
の貧困対策は  
実態把握に努め、  
困窮する児童  
生徒には必要な  
援助を行う

持田 敏明 議員



**質問一** 本市における子どもの貧困の現状について。  
**二** 28年7月から実施している子ども食堂の状況について。  
**三** 就学援助の申請時期と支給時期について。  
**四** 29年度の文部科学省の就学援助制度と本市の施策について。

**答弁一(市長)** 経済的支援の対象となる子どもや家庭としては、29年2月末現在、生活保護受給世帯の高校生までの児童が108人、児童扶養手当の登録者が634人、ひとり親家庭等医療費助成の登録者が1570人である。生活困窮者自立相談支援事業などを通じて



子ども食堂の様子

実態の把握に努めている。  
**二** 本年1月までに、西市民センターと東市民センターで計25回実施し、1回当たり平均約10人が利用している。温かな居場所としての役割が大きい。  
**三(教育長)** 申請は随時受け付けているが、税情報を確認し、前年の世帯の収入を基に判定するため、新年度分の決定は6月中旬か下旬となる。直近の収入状況による判定が妥当であるが、入学準備費の入学前の支給については、他の市の情報も踏まえながら考えたい。  
**四** 文部科学省が示した要保護児童生徒援助費補助金の予算単価に準じて援助額を増額する。